

様式第8

平成25年度循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
岐阜羽島地域	岐阜市、羽島市、岐南町、笠松町 岐阜羽島衛生施設組合	平成18年4月1日～平成25年3月31日	平成18年4月1日～平成25年3月31日

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成17年度)	目標 (割合※1) (平成25年度) A	実績 (割合※1) (平成25年度) B	実績B /目標A	
排出量	事業系 総排出量	64,369 t	60,978 t (-5.3%)	53,965 t (-16.2%)	88.5 %
	1 事業所当たりの排出量	1.78 t	1.59 t (-10.7%)	1.65 t (-7.3%)	103.8 %
	家庭系 総排出量	135,113 t	132,487 t (-2.0%)	115,254 t (-14.7%)	87.0 %
	1 人当たりの排出量	225 kg/人	220 kg/人 (-2.2%)	204 kg/人 (-9.3%)	92.7 %
合 計 事業系家庭系総排出量合計	199,482 t	193,465 t (-3.0%)	169,219 t (-15.2%)	87.5 %	
再生利用量	直接資源化量	15,109 t ( 7.6%)	17,599 t ( 9.1%)	9,606 t (5.7%)	54.6 %
	総資源化量	52,952 t (26.5%)	60,619 t (31.3%)	34,441 t (20.4%)	56.8 %
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	41,404 MWh	38,726 MWh	40,096 MWh	103.5 %
減量化量	中間処理による減量化量	152,579 t (76.5%)	145,864 t (75.4%)	143,087 t (84.6%)	98.1 %
最終処分量	埋立最終処分量	20,740 t (10.4%)	19,609 t (10.1%)	17,741 t (10.5%)	90.5 %

※1 排出量は現状に対する割合、その他の指標は排出量に対する割合

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成17年度)	目 標 (平成25年度) A	実 績 (平成25年度) B	実績B /目標A	
総人口	536,129 人	527,064 人	530,334 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	349,028 人	373,166 人	384,079 人	102.9 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	65.1 %	70.8 %	72.4 %	102.3 %
集落排水施設 等	汚水衛生処理人口	0 人	0 人	0 人	%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0 %	0 %	0 %	%
合併処理浄化 槽等	汚水衛生処理人口	45,806 人	61,676 人	50,675 人	82.2 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	8.5 %	11.7 %	9.6 %	82.1 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	141,295 人	92,222 人	95,580 人	103.6 %

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
	11	資源分別回収事業の活性化	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	古紙、ビン・カン等の回収活動の推進のため、回収システムや回収ルートの確保に努め、情報提供、助成制度などの援助を行う。	18年度～24年度	<p>(岐阜市) ・実施団体に対し分別ルール・支援制度などの出前講座を開催した。</p> <p>・資源分別回収実施カレンダーを作成し全戸配布した。</p> <p>・回収量に応じて1kgあたり5円の奨励金を実施団体へ交付した。</p> <p>・H24年度から実施団体に対し、古紙回収用ボックスの設置支援を開始した。</p> <p>(羽島市) 市の広報紙、ポスター及びチラシなどを通じて、ごみの分別及び減量化などの啓発に努めた。また、古紙類や金属類の集団回収によるリサイクルを促進するため、資源集団回収を実施している各種団体に奨励金を交付した。</p> <p>(岐南町) 広報やホームページ等で分別および減量化について啓発に努めた。集団資源回収を実施している団体に奨励金を交付した。</p> <p>(笠松町) 町の広報誌を通じて、ごみの分別および減量化などについて啓発に努めた。 集団資源回収を実施している団体に奨励金を交付した。</p>
	12	プラスチック等分別収集の推進	岐阜市	その他プラスチック容器包装の分別事業の企画設計及び事業化の調査・研究を行う。	18年度～24年度	平成23年11月に「ごみ減量・資源化指針」を策定し、作戦の一つとして「プラスチックごみを減らす」を掲げた。その他プラスチック製容器包装類の望ましい処理方法を検討するため、平成25年2月に市環境審議会へ諮問した。

13	処理施設での資源物の効率的な資源化や回収	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	分別収集したビン、ペットボトル、カンなどの資源物は、中間処理施設などで資源化を進める。	20年度～24年度	<p>(岐阜市) 引き続き中間処理を行い、資源化を進めている。</p> <p>(羽島市) 資源ごみの分別回収の徹底や市民のごみに対する意識の向上等を目的として、収集日以外でも資源を持ち込むことができる資源物ストックヤードを整備し、19品目の資源物を回収している。</p> <p>(岐南町) エコ・ステーションを開設し、リサイクル推進体制の充実を進めた。</p> <p>(笠松町) 分別収集を進めており、容器包装リサイクル法に基づいた処理を行い資源化をすすめている。</p>
14	再生品の利用促進	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	再生品が有効利用されるように、利用促進の啓発・指導に努める。	18年度～24年度	<p>(岐阜市) ・岐阜市まるごと環境フェアで、再生品の利用を啓発した。</p> <p>・環境アクションプランぎふ(グリーン購入法や地球温暖化対策推進法に基づく)に基づき、公共施設等での再生品の利用促進に努めた。</p> <p>(羽島市) 羽島市環境管理マニュアルを改訂し、市が率先して再生品を利用することにより啓発を行った。</p> <p>(岐南町) 町の広報誌を利用した紙上フリーマーケットを実施し、再生品の使用や普及を推進した。</p> <p>(笠松町) 循環型社会形成のため、グリーン購入法に適合した物品の調達や、広報を行っている。</p>

発生抑制、

15	環境推進員制度の充実	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	地域でのごみ問題に関する指導的役割や、資源収集・回収への協力、市町の施策への協力など、住民とのパイプ役を更に充実させる。	18年度～24年度	<p>(岐阜市) ・岐阜市環境推進員設置要綱に基づき、環境推進員を委嘱した。任期は2年で、3か月ごとの活動報告書、年2回の研修会等により住民と行政のパイプ役として活動した。</p> <p>・H24年度からワークショップ型の研修会を開始し、地域での指導スキルの充実に努めた。</p> <p>(羽島市) 各地域を代表する自治委員や各種団体の代表者によって構成される「羽島市ごみ対策推進協議会」を定期に開催し、ごみ処理に関する課題などの情報提供を行うなど、住民とのパイプ役を通じて市の施策への協力を依頼した。</p> <p>(岐南町) 各自治会に環境美化監視員(1名)を置き、町民への資源収集等のPR・意識向上に努めた。</p> <p>(笠松町) 笠松町廃棄物減量等推進員委員を委嘱し、廃棄物減量のための町の施策への協力その他の活動を行っている。</p>
16	生ごみ堆肥化推進事業	岐阜市	生ごみ堆肥化事業の実践の中で、課題の調査・研究を継続し、本格実施に向けて取り組む。	18年度～24年度	<p>・週1回生ごみを分別収集し堆肥化、堆肥を活用した野菜や米栽培等を実施し、生ごみ堆肥化事業を調査・研究した。</p> <p>・H24年度は、事業参加者:7地区1団体で1,388世帯、生ごみ収集量:121t、堆肥生産量:14t。</p>

再使用の推進に関するもの	17	広報・啓発活動、環境教育の推進	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	冊子・チラシの作成、講座の開催、施設見学、出前講座、情報交換会や環境教育を積極的に実施し、市民の意識の高揚を図る。	18年度～24年度	<p>(岐阜市) ・小学4年生社会科副読本「ごみとわたしたち」を作成し全小学校へ配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会等からの依頼に応じ、ごみ減量・資源化に関する出前講座やごみ処理施設の見学会を実施した。</li> <li>・子どもを対象に夏休みの期間中に、ごみ処理施設の見学会を実施した。</li> </ul> <p>(羽島市) 広報紙及び市ホームページへの掲載、冊子及びチラシの作成、出前講座等を実施し、環境教育を積極的に行って市民の意識の高揚を図った。</p> <p>(岐南町) 広報誌・町ホームページを利用し、ごみの減量・リサイクルなど環境情報の発信および地球温暖化防止の推進に努めた。</p> <p>(笠松町) 町民の意識の高揚を図るため、笠松町廃棄物減量等推進員委員を委嘱し、廃棄物減量のために施設見学や環境教育を実施している。</p>
	18	自己処理活動への支援	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	生ごみ排出抑制のために、ボカシ活用などの啓発や支援を積極的に進める。	18年度～24年度	<p>(岐阜市) ・生ごみのリサイクル(堆肥化)を行う団体に対して、「ボカシ」や「処理容器」の購入費の一部を補助した。H24年度は、ボカシ購入実績 2,978,000g、処理容器購入実績 62個。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H21年度からダンボールコンポストの普及講座を開始した。</li> </ul> <p>(羽島市) 一般家庭から排出される生ごみ等の自家処理を推進するため、生ごみ処理容器・電気式生ごみ処理機・家庭用小型剪定枝破砕機を購入し使用する者に対して補助金を交付した。また、生ごみの減量化及び堆肥化を図るため、ダンボールコンポストの普及促進に取り組み、講習会の開催やダンボールコンポスト資材の無償配布を行った。</p> <p>(岐南町) 町のイベント(年1回)に家庭廃棄物処理装置を展示し、ごみの排出抑制・減量・リサイクルなどの推進に努めた。</p> <p>(笠松町) 生ごみ処理機の購入補助金については、事業実施期間以前より実施している。また、ダンボールコンポスト購入費についても一部を町が負担する等、生ごみ排出抑制に積極的に取り組んでいる。</p>

19	事業系ごみの自己処理及び資源回収システムの構築指導	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	事業系ごみの自己処理、資源回収システムの構築に向けた調査・研究、事務所への指導を行う。	18年度～24年度	<p>(岐阜市) 「事業用大規模建築物における廃棄物の減量及び適正処理に関する指導要綱」に基づき、毎年、市内の大規模事業所50事業所への立入調査及び減量指導を行った。</p> <p>(羽島市) 事業系ごみが増加傾向であるため、541事業所にごみ減量化のチラシを配布した。特に排出量が多いスーパーや飲食店26事業所に対しては、職員が直接訪問して、ごみの分別・水切り等の徹底をお願いするなど、ごみ減量化に取り組んだ。</p> <p>(岐南町) 事業者が自主的に資源化を推進するにあたり、回収業者と協働して、リサイクルルートの確立が図れるように情報提供等を図った。</p> <p>(笠松町) 事業系ごみについては、処理ルートの把握に努め、効率的な資源回収システムの構築に向けた調査を行っている。</p>
20	食品容器等の店頭回収の推進	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	事業者に対し、不要になった製品や容器の回収、資源化の方策を講ずるよう指導する。	18年度～24年度	<p>(岐阜市) H19年度から、レジ袋の削減や食品トレイなど容器包装の店頭回収等の取組を推進する事業者と市が連携・協力して循環型社会の構築を目指す「エコ・アクションパートナー協定店事業」を創設した。H24年度現在、累計39店舗と協定締結した。</p> <p>(羽島市) 「羽島市トレイ回収協力店事業実施要領」に基づき、店頭回収協力店を羽島市ホームページに掲載し、食品容器等の再資源化を講じた。</p> <p>(岐南町) ごみの減量、資源化等を推進するために実施している。</p> <p>(笠松町) 事業者に対し、不要になった食品容器製品や容器の回収、資源化の方策を講ずるよう指導している。</p>

21	ごみ収集・処理の有料化の検討	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	家庭ごみの有料化に向けた調査・研究を行う。	24年度	<p>(岐阜市) 平成23年11月に「ごみ減量・資源化指針」を策定し、作戦の一つとして「ごみ処理有料化制度の導入を検討する」を掲げた。ごみ排出量に応じた公平な費用負担の仕組みを検討するため、平成23年12月に市環境審議会へ諮問し、平成24年10月に答申を受けた。市環境審議会の答申内容について、市民意見交換会を開催した。</p> <p>(羽島市) 市民のごみ有料化に対するアンケートを実施し、調査を行なった。また、その結果を考慮して羽島市一般廃棄物処理基本計画を策定した。</p> <p>(岐南町) 協議会を設置し、検討している。</p> <p>(笠松町) 町内単位の資源ごみ収集については、町民の協力の下進めているが、ごみの抑制については有料化も含めて総合的に対処するための調査を行っている。</p>
31	「容器包装リサイクル法」に関連したプラスチック類の資源化	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	容器包装リサイクル法の対象品目のうち、適用を猶予されていた「その他のプラスチック製容器包装」について、今後の収集体制や処理ルート等の方法を研究していく。	18年度～24年度	<p>(岐阜市) 平成23年11月に「ごみ減量・資源化指針」を策定し、作戦の一つとして「プラスチックごみを減らす」を掲げた。その他プラスチック製容器包装類の望ましい処理方法を検討するため、平成25年2月に市環境審議会へ諮問した。</p> <p>(羽島市) 平成23年1月から「容器包装プラスチック」と「その他プラスチック」の分別回収を開始した。羽島市が一般廃棄物収集運搬を委託している業者にて選別及び圧縮をした後、資源再生業者へ引き渡した。</p> <p>(岐南町) ごみの減量、資源化等を推進するため資源化に努めている。</p> <p>(笠松町) 「その他のプラスチック製容器包装」についても、資源回収により分別し、日本容器包装リサイクル協会のルートで資源化を実施している。</p>

処理体制の構築、変更に関するもの	32	生ごみの資源化	岐阜市	環境保全型の生産体系の観点から、家庭での堆肥化等のみならず、新たな堆肥化システムを構築していく。	18年度～24年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週1回生ごみを分別収集し堆肥化、堆肥を活用した野菜や米栽培等を実施し、生ごみ堆肥化事業を調査・研究した。</li> <li>・H24年度は、事業参加者:7地区1団体で1,388世帯、生ごみ収集量:121t、堆肥生産量:14t。</li> <li>・H23年11月に「ごみ減量・資源化指針2011」を策定し、その取組の一つとして、生ごみやせん定枝葉などの廃棄物系バイオマスの資源化に係る調査検討を挙げた。</li> </ul>
	33	事業系ごみの資源化	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	排出実態に即した事業系ごみの減量化、資源化に向けたシステムの構築を図る。	18年度～24年度	<p>(岐阜市)・「事業用大規模建築物における廃棄物の減量及び適正処理に関する指導要綱」に基づき、市内の大規模事業所への立入を行い、紙類を中心としたごみの減量と資源化に取り組むための指導を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H24年度に、事業所がごみの減量と資源化に取り組むうえでわかりやすい啓発用パンフレットを作成した。</li> </ul> <p>(羽島市) 事業系ごみが増加傾向であるため、生ごみの水きり・資源の分別等をお願いするごみ減量化のチラシを541事業所に配布した。特に排出量が多いスーパーや飲食店26事業所に対しては、職員が直接訪問して、ごみの分別・水切り等の徹底をお願いするなど、ごみ減量化に取り組んだ。</p> <p>(岐南町) 事業者に対して排出者処理責任に関する指導をした。また、収集時において、家庭ごみと事業系ごみの区別を徹底し、許可業者への委託を指導している。</p> <p>(笠松町) 事業系ごみについては、処理ルートの把握に努め、排出実態に即した事業系ごみの減量化、資源化に向けたシステムの構築を調査している。</p>
	1	最終処分場の整備	岐阜市		21～22年度	平成23年3月に岐阜市次期最終処分場である岐阜市大杉一般廃棄物最終処分場の整備を完了した。

処理施設の  
整備に関するもの

(2)	熱回収施設の整備	岐阜羽島衛生 施設組合		25～27年度	用地取得が出来ていないため、未だ着工していない。
3	ごみ焼却施設の基幹的設備改良事業	岐阜市		24～27年度	平成24年度から、長寿命化計画に基づき、東部クリーンセンター基幹的設備改良工事に着手している。工事により、余剰蒸気の利用による発電量の増加、機器の改善や更新による動力削減や消費電力削減を行う予定である。 一部工事は、平成27年度まで実施予定（債務負担行為）である。
(4)	ごみ焼却施設の基幹的設備改良事業	岐阜市		25～28年度	平成25年度から、長寿命化計画に基づき、掛洞プラント基幹的設備改良工事に着手している。工事により、発電機の新設による発電量の増加、機器の改善や更新による動力削減や消費電力削減を行う予定である。

	3	合併処理浄化槽整備	岐阜市 羽島市		18～24年度	<p>(岐阜市) 岐阜市では浄化槽設置整備事業として平成18年度145件、19年度139件、20年度104件、21年度97件、22年度100件、23年度99件、24年度113件の合計797件に対して補助金を交付した。</p> <p>(羽島市) 生活系排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図るため、下水道整備が原則として7年以上見込まれない地域で合併処理浄化槽を設置する者に対して補助金を交付し、合併処理浄化槽の普及・整備を行った。平成18年度135件、19年度138件、20年度125件、21年度127件、22年度139件、23年度127件、24年度110件の合計901件に対して補助金を交付した。</p>
施設整備に係る計画支援に関するもの	41	1の計画支援	岐阜市		18～21年度	<p>以下を実施した。</p> <p>&lt;平成18年度&gt; 基本計画、生活環境影響調査(その1)</p> <p>&lt;平成19年度&gt; 生活環境影響調査(その2)</p> <p>&lt;平成20年度&gt; 基本設計業務委託、実施設計業務委託</p> <p>&lt;平成21年度&gt; 実施設計業務委託</p>
	42	(2)の計画支援	岐阜羽島衛生施設組合		19～24年度	<p>以下を実施した。</p> <p>&lt;平成19年度&gt; 基本計画策定業務委託</p> <p>&lt;平成20年度&gt; 環境影響評価方法書作成業務委託</p> <p>&lt;平成21～23年度&gt; 環境影響評価調査作成業務委託 実施計画作成業務委託 実施計画策定に伴う方式選定及び総合評価支援業務委託</p>

	43	3の計画支援	岐阜市		23～24年度	平成23年度に東部クリーンセンター長寿命化事業積算業務委託を実施した。
	44	(4)の計画支援	岐阜市		24年度	平成24年度に掛洞プラント長寿命化事業積算業務委託を実施した。
長寿命化計画の策定に関するもの	5	長寿命化計画の策定	岐阜市	長寿命化計画の策定を行う。	23年度	平成23年12月に長寿命化計画を策定した。
	61	芥見リサイクルプラザからの情報発信等の機能強化	岐阜市	ごみの減量化、資源化、循環型社会を構築することの必要性を啓発、普及させる拠点とし、その機能強化を行う。	18年度～24年度	岐阜市ホームページ、広報ぎふ及びチラシ配付による情報発信を行っている。

その他	62	不法投棄対策	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	不法投棄に対する監視パトロールの強化をする。	18年度～24年度	<p>(岐阜市) 職員による月1回の青パトによる監視を行う等、委託業者とも連携し、さらなるパトロールに努めている。</p> <p>(羽島市) 不法投棄の情報提供を受けた際は、関係機関と協力のうえ、早期に撤去または指導を行った。さらに市民に対して広報紙やホームページなどで、各種リサイクル関連法に基づく適正処理の方法を周知した。</p> <p>(岐南町) 毎週火・金曜日の午後不法投棄監視パトロールを実施した。</p> <p>(笠松町) 移設式不法投棄監視カメラを2台導入し、不法投棄排出者への監視を強化した。また、設置後は効果が現れているため、増設を予定している。</p>
	63	災害時の廃棄物処理の体制	岐阜市 羽島市 岐南町 笠松町	災害廃棄物処理計画を踏まえた体制整備をする。	24年度	<p>(岐阜市) 災害廃棄物処理計画を策定し、災害時の廃棄物処理体制の整備を行った。</p> <p>(羽島市) 災害時における災害廃棄物を円滑に処理するため、羽島市災害廃棄物処理計画を平成23年3月に策定し、必要な情報の収集及び整理を行った。</p> <p>(岐南町) 平成24年度に災害廃棄物処理計画を策定した。</p> <p>(笠松町) 笠松町災害廃棄物処理計画を策定し、災害発生時の緊急対策及びその後の廃棄物処理の対策を定めた。</p>

### 3 目標の達成状況に関する評価

組合構成市町及び岐阜羽島衛生施設組合は、循環型社会の構築を推進するために、先に記載したとおり様々な施策を実施しました。結果としましては、総排出については、事業系及び家庭系ともに大幅な減量を達成し、最終処分場の延命に寄与しています。発電電力量についても目標を達成し、また、他の中間処理施設においても平成25年度から発電を開始をしており、現在はさらなる増量を実現しています。

しかしながら再生利用量については、缶及びびん類の重量ベースでの使用量の減少、行政回収以外の回収（民間資源回収ステーション等）の増加、新聞需要の減少、リサイクルショップ利用、資源持ち去りの増加等といった要因が重なったために、量及び割合ともに目標を下回りました。このことについては、現在、構成市町間での協議を重ね、出来得る施策を打っているところです。

今後も、構成市町及び岐阜羽島衛生施設組合間の連携を強化し、堅実なごみ処理体制を構築し、より一層環境負荷を抑えるとともに資源・エネルギー回収を効率的に進め、最終処分量の削減を図っていきます。

生活排水処理においては、汚水衛生未処理人口は、平成17年度実績に比較して45,675人減少しましたが、僅かに目標に届きませんでした。引き続き下水道と浄化槽により、公共用水域等の水質汚濁の防止を図っていく必要があります。

なお、個別的な目標達成状況は、以下のとおりです。

#### （ごみ処理）

##### 1 排出量

平成25年度の総排出量実績値は、平成17年度実績に比較して15.2%減少している。事業系総排出量は10,404 t 家庭系総排出量19,859 t 削減しており、合計30,263 t の削減である。目標についても十分に達成している。

##### 2 再生利用量

平成25年度の実績値は、直接資源化量9,606 t、総資源化量34,441 t であり、目標値を下回った。また、再生利用率についても、平成25年度は20.4%であり、目標を下回る結果となった。

##### 3 熱回収量

ごみの排出量が減っているなかで、平成25年度実績は平成17年度に比較してほぼ同じ発電電力量を維持し、目標を達成した。

##### 4 減量化量

平成25年度実績は、ごみ排出量が減少しているため、量的には目標値を達成できていないものの、排出量に対する割合については目標を十分に達成している。

##### 5 最終処分量

平成25年度実績値は、平成17年度実績に比較して14.5%減少している。目標についても十分に達成している。

#### （生活排水処理）

##### 1 公共下水道

処理人口・処理率ともに目標を目標を達成した。

##### 2 合併処理浄化槽

人口は、平成17年度に比較して4,869人増加しており循環型社会推進交付金の活用効果は現われているが、目標は達成出来なかった。

##### 3 未処理人口

平成17年度141,295人から、32.3%減少して平成25年度は95,580人となったが、目標には僅かに届かなかった。

(都道府県知事の所見)

ごみ処理のうち、目標達成ができなかった項目は、事業系の1事業所当たりの排出量、再生利用の直接資源化量及び再生利用の総資源化量である。

事業系の1事業所当たりの排出量、再生利用の直接資源化量及び再生利用の総資源化量の目標の未達成への対応は、岐阜羽島衛生施設組合の改善計画にあるとおり、事業所への啓発、再生利用できる廃棄物の分別及び集団回収の機会を増やすなど適切に実施していただきたい。

生活排水処理については、合併処理浄化槽等の汚水衛生処理人口、合併処理浄化槽等の汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率及び汚水衛生未処理人口の目標が達成できなかったことから、着実な生活排水処理施設の整備を図られたい。